



ちいきき子ども食堂

北名古屋市立師勝北小学校三年

野澤 小町

ちいき子ども食堂では、みんなでいっしょに楽しくごはんを食べたり、お手伝いをしたりしています。さいしよにかんぱんを作って「ここの子ども食堂をやっているよ」と来る人にわかりやすくしたり、うけつけをしたりします。ごはんができたら、もりつけをしたり、ならべたりして、みんなでじゅんぴをがんばります。食べ終わったなら、おさらをあらって、かたづけもいっしょにします。

ちいき子ども食堂がはじまると、たくさんの方が集まってきました。さいしよは知らない人ばかりだけど、何回も来るうちにあいさつができるようになったり、おしゃべりしたりして、だんだん友だちがふえていきます。近くに住んでいるのに、はじめて会う人もいて、こんな人もいるんだなと思うこともあります。おとなの人とも話せるようになって、知っている人がどんどんふえてうれしです。

さいきんは、ごはんのねだんが高くなっていて、家で食べて食べることもたいへんという話を聞きます。ちいき子ども食堂では、やすくておいしいごはんが食べられるので、とても人気があります。そして、一人で食べるより、だれかといっしょに食べる方がずっと楽しいです。「おいしいね」とか「これすき」とかいろいろなお話をしながら食べられるのが、すごく楽しいです。

ちいき子ども食堂には、えがおがいっぱいで、わらい声も聞こえます。ごはんだけ食べるのではなくて、あそんだり、おしゃべりをしたりして、

みんな楽しくすごせる場所です。子どももおとなも、だれでも来るたびにやさしい気持ちになれる食堂は、わたしの大好きな場所です。

この前は、ちいき子ども食堂のなかまといっしょに、おまつりのイベントにもさんかしました。わたしは、コイン落としゲームのけいひんをわたすかかりをしたり、アイスキャンディーを売ったり、たませんを作ったりしました。さいしよは、ちよつときんちようしたけれど、

「ありがとう。」

と言ってもらえてうれしかったです。

おまつりは、たくさんの方が来て、楽しいという声やおいしいという声が聞こえて、ちいき子ども食堂のみんなで力を合わせてお手つだいをしたり、まつりに来る人も楽しんでくれたり、人がふえると楽しいです。子ども食堂もおまつりもずっとさんかしたいです。

